

群馬県立高崎商業高等学校 定時制

- ・ [定時制で何を学ぶか](#)
- ・ [本校の特色](#)
- ・ [本校の教育課程](#)
- ・ [学校行事](#)
- ・ [部活動](#)
- ・ [卒業後の進路](#)
- ・ [所在地・連絡先](#)



定時制で何を学ぶか

校長 閑野 泉

今、高商では全日制・定時制一体となって「燃えろ高商 未来にチャレンジ！」を合い言葉に、先生・生徒が一丸となって学習や部活動・学校行事などに取り組んでいます。

定時制の生徒は、その多くが「昼間仕事・夜勉強」という実践の中で、自分に磨きをかけ、大きく飛躍しようとしているのが特徴です。

昼間の仕事の内容は個人個人異なりますが、夜間の授業では全員が高度情報化社会の中で生き抜くためのパソコンやワープロ学習、あるいは簿記や電卓の学習に取り組み、多くの資格を取得しています。

また、定時制という少人数でなごやかな雰囲気の中で友情を温めたり、教師と一体となって勤労学習に汗を流すなど、バラエティーに富んだ高校生活を堪能しています。

生活体験発表大会やバレーボール大会・バドミントン大会・卓球大会も行われています。

みなさんもこのように明るく充実した高商定時制で、青春の1ページを作ってみませんか。

「定時制で何を学ぶか」それは無限の可能性への挑戦であり、年齢の異なる友人との協力から生まれる人間形成であるのかもしれません。

本校の特色

本校は明治35年に商業学校としてもっとも早い時期に創立されました。その輝かしい伝統を受け継ぎ昭和23年に定時制が設置され多くの卒業生を輩出してまいりました。

現在の高崎商業高校は高崎市の北東に位置し雄大な赤城・榛名をはじめ、上州の山々を望む閑静な田園地帯に広大な敷地と近年改装された明るい校舎、広い校庭を持った極めて恵まれた教育環境の中にあります。

本校の目指す生徒像は誠実で人生の苦難に耐え、進歩する時代に対応できる健全で明朗な商業人の育成にあります。

本校の教育課程

商業科で定員は40名です。簿記や情報処理をはじめ、社会に出てすぐに役立つ科目の学習と、その資格を取得出来るように学習しています。近年では特にパソコン学習に力を入れ、情報化社会に対応出来る商業人の育成に取り組んでいます。

学習活動の特色は、基礎・基本に対する習熟と実践の場で役立つ応用力の養成を図っています。普段の授業は、月曜日から金曜日の午後5:30～9:00(45分×4コマ)です。

学校行事

学校生活をより楽しく豊かにするため、次のような学校行事を実施しています。

- ① 校内バレーボール大会
- ② 校内生活体験発表会(代表者は西毛地区大会へ)
- ③ 校内百人一首大会
- ④ 校内卓球大会
- ⑤ 修学旅行(原則3年次に実施、在籍数が少ない場合は3・4学年合同の場合もあり)
- ⑥ 日帰り旅行(全学年合同)

なお、全員で参加する西毛地区体育大会には優勝者も出るなど、他の学校との交流にも力を入れています。

生徒会活動では、毎年開催の文化祭(高商祭)を全日制と合同で実施し、生徒・職員が一緒になって販売実習を行うなど、来校者からも好評を得ています。



部活動

部活動には次の種目があり、活動しています。運動部には県内定時制・通信制の高校生同士の大会があり、全国大会もあります。

- ① バドミントン



卒業後の進路

昨年度の卒業生5名のうち、就職者が2名、その他が3名でした。



所在地・連絡先

所在地 〒370-0041
高崎市東貝沢町3丁目4番地
電話番号 027-361-7002(定時制直通)
FAX 027-364-6148
創立 明治35年(定時制・昭和23年設置)

生徒数 45人(5月1日現在)

学科名	1年		2年		3年		4年		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
商業科	6	3	8	9	8	7	3	3	20	23
	9		17		13		6		45	

